

|                  |                                                                                                                                                                                                                   |
|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Title            | 私の本棚                                                                                                                                                                                                              |
| Sub Title        |                                                                                                                                                                                                                   |
| Author           |                                                                                                                                                                                                                   |
| Publisher        | 慶應義塾大学理工学部                                                                                                                                                                                                        |
| Publication year | 2024                                                                                                                                                                                                              |
| Jtitle           | 新版 窮理図解 No.40 (2024. 9) ,p.7- 7                                                                                                                                                                                   |
| JaLC DOI         |                                                                                                                                                                                                                   |
| Abstract         |                                                                                                                                                                                                                   |
| Notes            | 慶應理工の量子アニーリング：物理学と情報工学のフロンティアに挑む<br>物理情報工学科 田中宗 (准教授)                                                                                                                                                             |
| Genre            | Article                                                                                                                                                                                                           |
| URL              | <a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO50001002-00000040-0007">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO50001002-00000040-0007</a> |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 私の My favorite books 本棚



## ●『キングダム』

(原 泰久 著 集英社)

中国の春秋戦国時代末期を舞台とした漫画で、大ベストセラー作品なので多くの方々に知られた作品だと思います。漫画ですので、登場人物の個性がかなり強調されているものの、こんなキャラの人が周りにいるよね、このキャラのこの部分は共感できるな、と思いつつ読んでいます。多くの登場人物が出てきて人間ドラマを繰り広げる作品が好きなので、何度も読んで楽しんでいる愛読作品の一つです。ビジネスパーソンにも人気である理由が納得できます。(iPhoneのKindleアプリで見えています。)

## ●『解像度を上げる—曖昧な思考を明晰にする 「深さ・広さ・構造・時間」の4視点と行動法』

(馬田 隆明 著 英治出版)

ある方から頂いたご縁で著者の馬田さんと面識があり、それがきっかけで手に取った書籍です。思考過程が言語化されており、良い気付きが得られました。私は大学発スタートアップであるQuanmaticに創業当時からChief Technology Officer (CTO) として携わり、大学での仕事とは別の頭の使い方をする必要があります。この書籍に限らず、ビジネスの考え方に関する書籍にも興味を持って読んでいます。こうしたきっかけで読んだ何冊かの書籍が研究(室活動)に生かされており、多様な経験は重要であることを身にしみて感じています。(ちなみにこうした書籍を読む場合は主にiPadのKindleアプリを利用しています。)

## ●『ノンデザイナーズ・デザインブック』

(Robin Williams 著 吉川 典秀 訳 マイナビ出版)

学部生のときに友人から紹介されて手に取った書籍です。書名が表すように、デザイナーではない人向けにデザインの考え方が豊富な実例とともに紹介されています。デザイナーではない人向けなので、「最低限これを守ると良い」という指針が記されており、たいへん勉強になります。研究活動における口頭講演やポスター講演の準備や教育活動における配布資料の準備でデザインを気にすることがあるので、たまに眺め直して、自身の仕事に役立てています。

## ●『量子アニーリングの物理』

(田中 宗・田村 亮 共著 訳 Bikas K.Chakrabarti 共著 森北出版)

日本語による専門的な書籍を自身ではじめて執筆しました。もともとは自身で執筆した英語の書籍を翻訳したものです。「量子アニーリング」やその周辺の専門的知識をどのようにまとめていくか、たいへん苦労した経験が今でも思い出されます。非常に専門的な内容であり、研究室の学生指導や物理情報工学科の講義『量子コンピューティング』の準備をする際に役立てています。

## ●『理科系の作文技術』

(木下是雄 著 中公新書)

言わずと知れた名著です。大学生協の書籍コーナーに平積みになっていたの、学部1年生のときに手に取りました。入学当初の私にとっては実はとても難しかったのですが、研究活動を通じて文章を書く機会が増えた大学院生の頃に再び読み直し、少しは理解できるようになりました。現在、仕事で様々な文章を書く機会が増え、また、研究室の学生の皆さんの文章に対するフィードバックを行うことも増えてきたので、再度読み直しています。文章を書く方法についてコーチングする際にもっとも大切にしている書籍の一冊です。